

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社

コード番号 5935 URL <http://www.gantan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 船木 亮亮

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 室岡 正己

TEL 0466-45-8771

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,186	12.1	185	—	147	—	54	—
24年3月期第3四半期	5,519	△8.9	△15	—	△66	—	△93	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	7.04	—
24年3月期第3四半期	△12.22	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	7,898	1,976	1,976	1,937	25.0	257.49
24年3月期	6,619	1,937	1,937	1,937	29.3	252.45

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,976百万円 24年3月期 1,937百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	13.1	360	13.4	300	21.8	180	8.1	23.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	7,716,063 株	24年3月期	7,716,063 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	40,216 株	24年3月期	39,742 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	7,675,989 株	24年3月期3Q	7,677,647 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における日本経済は、海外経済の減速や日中摩擦を受けて景気の後退基調にありました。しかし、12月には国内消費の持ち直しや米国市場の復調により、政府の緊急経済対策を待たずして、景気は底入れしたとの見方が有力となりました。

一方で、建設業界においては、2011年度第3次補正予算の執行が本格化したことから、東日本大震災の被災地を中心に公共投資が増加しており、市場環境は緩やかな回復方向にあるものの、企業収益の下振れなどを受けて民間設備投資の足取りは引き続き弱いものでした。

このような状況のなか、当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,186百万円（前年同期比12.1%増）となり、その内訳は製品売上高が4,101百万円（前年同期比17.1%増）、請負工事高が2,084百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

損益面におきましては、営業利益は185百万円（前年同期は15百万円の損失）、経常利益は147百万円（前年同期は66百万円の損失）となりました。また、特別利益として、九州縦貫自動車道小川BSスマートIC事業の収用に伴う固定資産売却益を35百万円計上した反面、特別損失として、投資有価証券評価損を55百万円計上し、また繰越欠損金が解消し、法人税、住民税及び事業税を47百万円計上したことなどから、四半期純利益は54百万円（前年同期は93百万円の損失）となりました。

なお、当社の売上高は建設業界固有のマーケット特性により、事業年度の後半に著しく増加する傾向にあります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ1,278百万円増加し7,898百万円となりました。その主な要因としては今後の売上高増加見込に伴い、たな卸資産が964百万円増加し、現金及び預金が320百万円増加したことなどによります。

負債合計は運転資金の借入により借入金が703百万円増加、たな卸資産の購入により仕入債務が186百万円増加したことなどにより前事業年度末に比べ1,240百万円増加し5,922百万円となりました。

純資産合計は、当第3四半期累計期間の四半期純利益の計上などにより、前事業年度末に比べ38百万円増加し1,976百万円となり、自己資本比率は25.0%になりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の業績は、ほぼ当初の予定どおりに推移しており、前年同期に比べ増収増益となっております。なお、通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日付「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	385,220	705,990
受取手形及び売掛金	1,338,338	1,562,882
完成工事未収入金	643,998	446,733
製品	290,640	569,199
仕掛品	8,807	5,632
未成工事支出金	77,704	673,363
原材料	461,156	554,824
その他	310,867	407,445
貸倒引当金	△2,601	△2,721
流動資産合計	3,514,132	4,923,350
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	582,483	552,726
機械及び装置(純額)	211,491	178,350
土地	1,795,133	1,750,964
その他(純額)	102,395	117,217
有形固定資産合計	2,691,503	2,599,258
無形固定資産	27,614	40,930
投資その他の資産		
その他	546,080	491,664
貸倒引当金	△159,461	△156,492
投資その他の資産合計	386,618	335,171
固定資産合計	3,105,737	2,975,361
資産合計	6,619,869	7,898,711
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,152,688	2,304,913
工事未払金	244,843	279,049
短期借入金	843,257	1,432,827
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
未払法人税等	29,367	48,782
製品保証引当金	36,272	38,989
その他	313,402	653,613
流動負債合計	3,654,831	4,793,175
固定負債		
社債	145,000	127,500
長期借入金	551,860	666,170
退職給付引当金	311,331	321,839
その他	18,954	13,524
固定負債合計	1,027,146	1,129,033
負債合計	4,681,977	5,922,209

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	686,684	725,402
自己株式	△15,482	△15,640
株主資本合計	1,938,123	1,976,683
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△231	△180
評価・換算差額等合計	△231	△180
純資産合計	1,937,891	1,976,502
負債純資産合計	6,619,869	7,898,711

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	5,519,421	6,186,352
売上原価	3,886,496	4,186,078
売上総利益	1,632,925	2,000,273
販売費及び一般管理費	1,648,018	1,814,824
営業利益又は営業損失(△)	△15,093	185,449
営業外収益		
受取配当金	3,021	4,521
受取賃貸料	65	3,838
仕入割引	2,256	1,912
その他	3,372	4,965
営業外収益合計	8,715	15,238
営業外費用		
支払利息	33,701	25,107
手形売却損	10,753	12,470
その他	15,939	15,506
営業外費用合計	60,394	53,084
経常利益又は経常損失(△)	△66,772	147,602
特別利益		
固定資産売却益	—	35,224
特別利益合計	—	35,224
特別損失		
固定資産除却損	31	—
投資有価証券評価損	—	55,302
特別損失合計	31	55,302
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△66,803	127,524
法人税、住民税及び事業税	19,472	47,219
法人税等調整額	7,588	26,233
法人税等合計	27,060	73,453
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,864	54,070

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。